

# 港湾貨物運送事業の労働災害発生状況 (平成23年～令和4年累計)



## 1.業種別・総支部別災害発生状況

(左欄実数、右欄比率)

	船内荷役		沿岸荷役		港湾運送関連		計	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
北海道	31	38.3	36	44.4	0	0.0	81	100.0
東北	35	60.3	20	34.5	0	0.0	58	100.0
日本海	39	38.2	28	27.5	16	15.7	102	100.0
千葉	8	47.1	5	29.4	1	5.9	17	100.0
東京	31	32.6	52	54.7	5	5.3	95	100.0
神奈川	94	28.2	95	28.5	89	26.7	333	100.0
東海	151	48.2	121	38.7	15	4.8	313	100.0
大阪	78	43.6	86	48.0	4	2.2	179	100.0
兵庫県	57	29.7	88	45.8	28	14.6	192	100.0
中国	29	60.4	11	22.9	0	0.0	48	100.0
四国	8	42.1	9	47.4	0	0.0	19	100.0
九州	74	35.6	126	60.6	0	0.0	208	100.0
沖縄	24	45.3	23	43.4	1	1.9	53	100.0
計	659	38.8	700	41.2	159	9.4	1698	100.0

(注) 計の数値には、船内荷役、沿岸荷役、港湾運送関連の業種に加えて、はしけ、いかだ、検数・検定・鑑定、その他の業種の数値も含まれている。(以下の表で同じ)

# 業種別・総支部別災害発生状況

■ 船内荷役 □ 沿岸荷役 ▨ 港湾運送関連

